

# 人文学で／人文学を探究する

「日本を知り、世界を知る」

弘前大学人文社会科学部

国際公開講座 2019

2019.

11.3 日・祝

10:00~16:30  
(開場9:30)

弘前大学創立50周年記念会館  
2階 岩木ホール (定員100名)

入場無料 申込不要 入退場自由

駐車場が狭いため、公共交通機関を利用してお越しください

## プログラム

### 特別講演

津軽海峡、リンゴと太宰治

—青森と南国台湾の繋がり—

台湾大学 文学部 副教授 張文薰 先生

### ■弘前大学人文社会科学部教員による講演

講演1 『ジェイン・エア』の「著者」は誰?

弘前大学 人文社会科学部 講師 畑中 杏美

講演2 日本中世の〈うらない・まじない〉世界

—天寿は占えるのか?!—

弘前大学 人文社会科学部 准教授 原 克昭

講演3 北日本の縄文文化を深く知ろう

弘前大学 人文社会科学部 准教授 上條 信彦

講演4 お坊さんの学問のヒミツ

—何をどのように勉強していたのか—

弘前大学 人文社会科学部 教授 渡辺 麻里子

## 文化の日は、弘前大学へ行こう!

文化の日に、津軽や日本そして世界の文化や歴史を、楽しく学んでみませんか? 人文学研究の最先端を、わかりやすくお伝えします。関心のある方はどなたでも、お気軽にご来場下さい。

### 主催

弘前大学人文社会科学部  
弘前大学人文社会科学部 地域未来創生センター

### 後援

青森県 弘前市 東奥日報社 陸奥新報社  
NHK青森放送局 RAB青森放送 ATV青森テレビ ABA青森朝日放送

### 問い合わせ先

弘前大学人文社会科学部総務グループ (福士)  
住所: 〒036-8560 弘前市文京町1番地  
電話: 0172-39-3192 (直)  
メール: jm3192@hirosaki-u.ac.jp

公益財団法人青森学術文化振興財団助成事業対象事業



弘前大学

弘前大学特定プロジェクト教育研究センター  
地域未来創生センター  
Innovative Regional Research Center

## スケジュール

総合司会 弘前大学 人文社会科学部 講師 片岡 太郎

10:00～10:10

### 開会の辞

弘前大学 人文社会科学部 地域未来創生センター センター長 李 永俊

10:10～11:00

### 講演1 『ジェイン・エア』の「著者」は誰?

弘前大学 人文社会科学部 講師 畑中 杏美

11:10～12:00

### 講演2 日本中世の〈うらない・まじない〉世界

—天寿は占えるのか?!—

弘前大学 人文社会科学部 准教授 原 克昭

13:00～13:50

### 講演3 北日本の縄文文化を深く知ろう

弘前大学 人文社会科学部 准教授 上條 信彦

14:00～14:50

### 講演4 お坊さんの学問のヒミツ

—何をどのように勉強していたのか—

弘前大学 人文社会科学部 教授 渡辺 麻里子

15:00～16:20

### 特別講演 【使用言語 日本語】

## 津軽海峡、リンゴと太宰治

—青森と南国台湾の繋がり—

台湾大学 文学部 台湾文学研究所 副教授 張 文薰 先生

16:20～16:30

### 閉会の辞

弘前大学 人文社会科学部 地域未来創生センター 副センター長 渡辺 麻里子

## 特別講演 講師紹介

## 津軽海峡、リンゴと太宰治

—青森と南国台湾の繋がり—



台湾大学 文学部  
台湾文学研究所 副教授

ちょう ぶんくん  
**張 文薰**

先生

専門は戦前期東アジア文学。日本語で発表された代表的な業績に、「台湾文学における魯迅—「孔乙己」と郭松棻「雪盲」」(『越境する中国文学—新たな冒険を求めて』東方書店、2018年)、「語った「自己」—皇民化運動期における在台日本人の主体性」(『社藝堂 Journal of Social Aesthetics』社会芸術学会、2017年)、「帝国アカデミーの「知」と1940年代台湾文学の成立—『台大文学』と「東洋学」を中心に」(『日本台湾学会報』第14号、2012年)などがある。ご講演では、歌謡曲の「津軽海峡・冬景色」と農産物のリンゴが、青森に対して台湾人が抱く印象にいかなる土台を作ったか、そして太宰治文学の翻訳紹介がどのようになされたかという観点から、北国青森と南国台湾との繋がりについて、わかりやすく解説していただきます。



### 講演1

### 『ジェイン・エア』の「著者」は誰?

弘前大学 人文社会科学部 講師

はたなか あずみ  
**畑中 杏美**

東京都出身。専門は英文学、イギリス小説。近年の業績に、「「新しい時代」の老齡?—18世紀イギリス小説における老齡についての一考察」(『山梨国際研究』第14号、2019年)、「ミュリエル・スパーク『死を忘れるな』における1950年代と高齡者問題」(『山梨国際研究』第13号、2018年)などがある。



### 講演2

### 日本中世の〈うらない・まじない〉世界

—天寿は占えるのか?!—

弘前大学 人文社会科学部 准教授

はら かつあき  
**原 克昭**

愛知県出身。専門は日本思想史。代表的な業績に、著書『中世日本紀論考—註釈の思想史』(法藏館、2012年)、編著『宗教文芸の言説と環境』(笠間書院、シリーズ日本文学の展望を拓く3、2017年)、共編著『習合神道』((財)神道大系編纂会、続神道大系・論説編、2006年)などがある。



### 講演3

### 北日本の縄文文化を深く知ろう

弘前大学 人文社会科学部 准教授

かみじょう のぶひこ  
**上條 信彦**

長野県出身。専門は日本考古学、先史学。主な業績は、『縄文時代における脱殻・粉碎技術の研究』(六一書房、2015年)、『岩木山麓における弥生時代前半期の研究』(弘前大学北日本考古学研究センター、2019年)など。日本考古学協会 奨励賞(2017年)、青森県考古学会 村越潔賞(2014年)を受賞している。



### 講演4

### お坊さんの学問のヒミツ

—何をどのように勉強していたのか—

弘前大学 人文社会科学部 教授

わたなべ まりこ  
**渡辺 麻里子**

千葉県出身。専門は日本中世文学(説話文学、仏教文学)、日本仏教、文献資料学。主な業績に、「談義所における聖教と談義書の生成」(『学芸と文芸』竹林舎、2016年)、「学僧の教育」(『文学・語学』第209号、2014年)、「天台仏教と古典文学」(『天台学探尋』法藏館、2014年)などがある。